

4.2 具体的な環境配慮対策の実施

復旧工事における環境配慮の検討・実施にあたり、現況調査結果及び環境アドバイザーからの意見等を踏まえ、環境配慮が必要な箇所については環境保全対策調書を作成した。また、工事の計画段階から実施中において必要な環境配慮を実施した。

(1) 環境配慮検討箇所の選定及び環境保全対策調書の作成・対策の実施

平成 25～28 年度にかけて環境現況調査（植物、鳥類、昆虫類、魚類、底生動物）を実施した 78 箇所のうち、重要種が確認された 62 箇所を環境配慮検討箇所とした。

配慮検討箇所として選定された 62 箇所については、各箇所の環境特性、工事内容に応じた環境保全対策調書を作成し、環境に配慮しながら工事を実施した。多くの重要種等が確認されるなどした複数の箇所（下表着色箇所）については、別途環境アドバイザーの意見も踏まえながら、特に重点的に環境配慮を実施した。

下表に環境保全対策を実施した河川・海岸（河川課対応分）を示す。

表 4-3 河川環境保全対策実施箇所一覧（1/2）

番号	地区名	河川名	調査項目（H25～R2）					確認重要種（VU以上）					環境保全対策調書作成	備考	
			植	昆	底	魚	鳥	植	昆	底	魚	鳥			
1	気仙沼	只越川	○	○	○	○			○	○	○		●		
2		鹿折川	○			○		○			○		●		
3		青野沢川	○	○		○		○			○		●		
4		大川外1河川	○	○	○	○		○	○		○		●		
5		面瀬川	○	○		○	○				○		●		
6		沖ノ田川	○	○		○				○		○		●	
7		津谷川	○	○	○	○	○	○	○	○	○			別途検討会を実施	
8		長清水川	○	○		○					○		●		
9		港川	○	○		○		○			○		●		
10		稲淵川	○	○		○		○			○		●		
11		伊里前川	○	○		○		○	○		○		●		
12		桜川	○	○		○		○			○		●		
13		新井田川	○	○		○	○				○		●		
14		八幡川	○	○		○	○				○		●		
15		水尻川	○	○		○		○					●		
16		折立川			○								●		
17		水戸辺川	○	○		○				○		○		●	
気仙沼地区		小計	16	15	4	16	4	9	6	2	15	0	16		

※着色箇所は、(2) で詳述する箇所。

表 4- 4 河川環境保全対策実施箇所一覧 (2/2)

番号	地区名	河川名	調査項目 (H25~R2)					確認重要種 (VU以上)					環境保全 対策調書 作成	備 考
			植	昆	底	魚	鳥	植	昆	底	魚	鳥		
1	東 部	真野川	○	○	○	○		○	○	○	○		●	
2		東名運河	○	○	○	○		○	○	○	○		●	
3		湊川	○	○		○		○			○		●	
4		淀川	○	○		○					○		●	
5		定川	○	○		○		○					●	
6		南北上運河	○	○	○	○		○		○	○		●	
7		北上運河												津波消失 他
8		追波川	○	○	○	○		○	○	○	○		●	
9		大原川	○	○	○	○		○			○		●	
10		富士川	○	○				○						原形復旧
11		女川	○	○		○		○	○				●	
12		相川沢川	○	○		○		○			○		●	
13		大沢川外4河川	○	○	○	○		○	○	○	○		●	
14		北北上運河	○	○		○		○	○				●	
東部地区 小計			13	13	6	12	0	12	6	5	9	0	12	
1	仙 台	中貞山運河	○	○	○	○							●	
2		南貞山運河	○	○	○	○		○		○	○		●	
3		増田川												原形復旧
4		川内沢川	○	○		○		○					●	
5		七北田川	○	○	○	○		○	○	○	○		●	
6		七北田川(蒲生)	○	○	○	○		○	○	○	○			別途実施
7		高城川												原形復旧
8		砂押川	○	○		○					○		●	
9		坂元川												原形復旧
10		戸花川	○	○	○	○					○		●	
11		五間堀川	○	○	○	○		○	○	○	○		●	
12		五間堀川(赤井江)	○	○	○	○		○	○	○	○			別途実施
13		北貞山運河	○	○	○	○		○	○	○	○		●	
仙台地区 小計			10	10	8	10	0	7	5	6	8	0	8	
河川 合計			39	38	18	38	4	28	17	13	32	0	36	

※着色箇所は、(2) で詳述する箇所。

表 4- 5 海岸環境保全対策実施箇所一覧 (1/2)

番号	地区名	地区海岸名	調査項目 (H25~R2)					確認重要種 (VU以上)					環境保全 対策調書 作成	備考
			植	昆	底	魚	鳥	植	昆	底	魚	鳥		
1	気仙沼	稲村浜海岸												岩礁海岸
2		高石浜海岸												原形復旧
3		田の浜海岸												津波消失
4		西舞根貝浜海岸												岩礁海岸
5		日向貝海岸												原形復旧
6		亀山磯草海岸												原形復旧
7		亀山磯草海岸												原形復旧
8		亀山磯草海岸												原形復旧
9		亀山磯草海岸												原形復旧
10		磯草海岸												津波消失
11		高井浜大向海岸	○		○			○					●	
12		中沢海岸	○										●	
13		台ノ沢海岸												岩礁海岸
14		荒谷前海岸												岩礁海岸
15		後馬場海岸												岩礁海岸
16		片浜海岸												岩礁海岸
17		最知海岸												岩礁海岸
18		杉の下海岸						○						対象：コクガン
19		千岩田海岸						○						対象：コクガン
20		大谷海岸	○	○	○			○	○	○			●	
21		中島海岸	○	○	○									別途実施
22		沖の田海岸			○								●	
23		館浜海岸												岩礁海岸
24		長須賀海岸		○									●	
25		荒砥海岸	○										●	
26		黒崎海岸												岩礁海岸
27		戸倉海岸			○								●	
28		水戸辺海岸			○								●	
29		岩井崎海岸	○					○					●	
30		波伝谷海岸			○								●	
気仙沼地区 小計			6	3	7	0	2	3	1	1	0	0	10	

※着色箇所は、(2) で詳述する箇所。

表 4-6 海岸環境保全対策実施箇所一覧 (2/2)

番号	地区名	地区海岸名	調査項目 (H25~R2)					確認重要種 (VU以上)					環境保全 対策調書 作成	備考
			植	昆	底	魚	鳥	植	昆	底	魚	鳥		
1	東 部	長石海岸											津波消失	
2		長浜海岸	○		○		○					●		
3		東名海岸			○								重要種なし	
4		白浜海岸	○	○	○	○		○					●	
5		州崎海岸	○	○	○			○	○	○			●	
6		清水田海岸											岩礁海岸	
7		大原海岸											岩礁海岸	
8		谷川海岸					○						対象：コウカン	
9		大谷川海岸	○		○	○							●	
10		長浜海岸	○		○	○							●	
11		東侍浜海岸											津波消失	
12		仁斗田海岸	○										重要種なし	
13		横須賀海岸	○	○	○		○		○				●	
14		長塩谷・立神海岸	○	○	○	○			○				●	
15		鱒ヶ淵海岸	○					○					●	
16		大曲海岸		○									突堤かさ上げ	
17		網地島海岸 (長渡)											施工完了	
18		猪落海岸			○								重要種なし	
19		針浜海岸	○		○			○					●	
20		浦宿海岸			○								重要種なし	
21		大沢海岸			○								重要種なし	
22		安住海岸			○								重要種なし	
23		折立海岸			○								重要種なし	
24		浜市海岸											突堤かさ上げ	
東部地区 小計			10	5	14	4	3	4	3	1	0	0	9	
1	仙 台	小白浜海岸											津波消失	
2		花渚浜海岸	○	○								●		
3		菖蒲田海岸	○	○				○					●	
4		松ヶ浜海岸	○					○					●	
5		朴島海岸	○	○	○			○	○				●	
6		野々島海岸		○	○				○				●	
7		平和田海岸											津波消失	
8		毛無崎海岸		○	○				○				●	
9		浦戸野々島海岸		○	○				○				●	
仙台地区 小計			4	6	4	0	0	3	0	4	0	0	7	
海岸 合計			20	14	25	4	5	10	4	6	0	0	26	
河川・海岸 合計			59	52	43	42	9	38	21	19	32	0	62	

※着色箇所は、(2) で詳述する箇所。

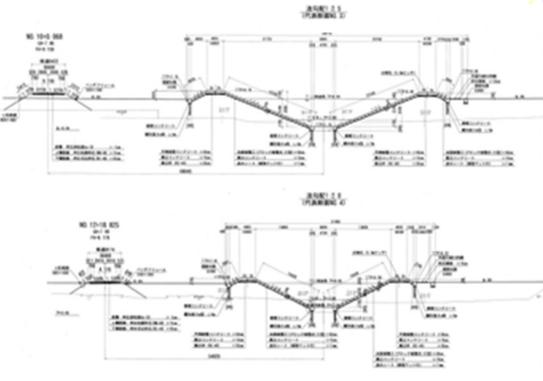
環境保全対策調書												
作成日：平成27年7月15日												
基本情報												
工事番号	平成27年度県債311地震災6001-A01号											
工事名	只越川河川災害復旧工事											
工期	平成27年7月4日			～			平成30年3月23日					
請負者	(株)坂口組											
請負金額	1,910,966,040 (当初・変更の別)											
工事担当事務所	気仙沼 土木事務所河川砂防第 1 班 作成者：技師 大和 恭平											
工事進捗率	0% <input type="checkbox"/> 未発注 <input checked="" type="checkbox"/> 準備工 <input type="checkbox"/> 土工 <input type="checkbox"/> 護岸基礎工 <input type="checkbox"/> 護岸工 <input type="checkbox"/> その他() 施工計画											
国立公園等	-											
地域等	工事説明会 (環境問題・要望等なし)											
自然環境保全地域	-											
特定植物群落	-											
既存文献	宮城県自然環境情報図 (別途添付資料)											
チェックポイント 調査配慮項目	地域特性			工事特性					その他		具体的な環境対策	
	貴重な生物の生息地	動植物の繁殖・営巣地	藻場・干潟	工事車両通行	工事用道路造成	濁水・汚泥	騒音・震動	掘削作業(河床等)	現地踏査(既存資料確認)	施工計画書への反映		ヒアリング(環境A/D等)
鳥類									<input type="checkbox"/>			
魚類	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	移植作業・濁水対策
昆虫類	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>							<input type="checkbox"/>			工事分割施工・施工時期の調整
底生動物				<input type="checkbox"/>		濁水対策						
植物									<input type="checkbox"/>			
その他(共通)										<input type="checkbox"/>		低騒音型排出ガス対策型の重機を使用
工事概要 復旧延長 L= 480 m 築堤盛土工 V= 51,000 m ³ 法覆護岸工 A= 14,114 m ² 付帯工 N= 1 式										計画平面図 		
標準断面図 												

図 4- 15 環境保全対策調書 (例：只越川) 1/3

只越川

項目	概要																																									
地区名	気仙沼地区																																									
河川・海岸名	只越川																																									
国立公園等	-																																									
自然環境保全地域	-																																									
特定植物群落	-																																									
既往文献	宮城県自然環境情報図（環境庁，平成7年）																																									
写真																																										
調査実施状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">H25</th> <th colspan="2">H26</th> <th colspan="2">H27</th> </tr> <tr> <th>夏季</th> <th>秋季</th> <th>春季</th> <th>夏季</th> <th>春季</th> <th>夏季</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>魚類</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>植物</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>昆虫類</td> <td>●</td> <td>●</td> <td>●</td> <td></td> <td>●</td> <td>●</td> </tr> <tr> <td>底生動物</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	H25		H26		H27		夏季	秋季	春季	夏季	春季	夏季	魚類	●	●	●		●	●	植物	●	●	●		●	●	昆虫類	●	●	●		●	●	底生動物						
項目	H25		H26		H27																																					
	夏季	秋季	春季	夏季	春季	夏季																																				
魚類	●	●	●		●	●																																				
植物	●	●	●		●	●																																				
昆虫類	●	●	●		●	●																																				
底生動物																																										
確認した重要種	<p>【魚類】 サクラマス(ヤマメ)、ウツセミカジカ(回遊型)、カンキョウカジカ、シロウオ、スミウキゴリ</p> <p>【植物】 ノゲヌカスゲ</p> <p>【昆虫類】 キバナガミズギワゴミムシ</p> <p>【底生動物】 -</p>																																									
事業による影響	<ul style="list-style-type: none"> ・濁水発生による魚類重要種生息環境の悪化 ・河道内作業による魚類生息環境の消失 ・直接改変による植物重要種の消失 ・直接改変による昆虫類重要種の生息環境の消失 																																									
現地調査方針	既往調査で確認された重要種の生息・生育状況の継続的把握																																									
現地調査対象種群	魚類・植物・昆虫類																																									
保全対策（案）	<ul style="list-style-type: none"> ■濁水対策 ■周辺水路等との移動経路確保 ■遡上期を避けた施工計画 ■陸側施工 ■河口干潟の部分残置 ■カンキョウカジカの移殖(実施済み) ■魚類・昆虫類重要種の移殖の必要性を検討 ■植物重要種の採種および播種または移殖の必要性を検討 																																									
今後の作業予定	<p>確認した重要種のモニタリング。</p> <p>移植したカンキョウカジカのモニタリング</p>																																									

*シロウオは2015.5.11 現地視察時に確認

図 4-16 環境保全対策調書（例：只越川） 2/3

